

【無料オンラインセミナー 11月15日(月)10時より開催】 パラリンピックは障害者のスポーツ環境を変えるのか？

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団（東京都港区赤坂 理事長：渡邊 一利 以下、SSF）では、今般、障害者のスポーツ環境についてのセミナーを11月15日（月）10時よりオンラインで開催いたします。

SSFでは、「障害者の生涯スポーツ振興のための環境整備」を重点テーマとし、障害者がスポーツに参加しやすい社会をつくるためには、地域の障害者スポーツ協会を中核とし、「医療」「リハビリテーション」「学校教育」「福祉」の各分野で連携・協働することが不可欠と提言しています。

今夏に行われた東京パラリンピックで注目を集める障害者スポーツ。今後、地域の障害者スポーツ振興につなげるにはどうすべきか？SSFの取り組みや、現場で活躍される5名を招きお話しいたします。

以下の日程で行いますので、ご参加、ご取材のほど、何卒宜しくお願いいたします。

SSF セミナー 概要

『パラリンピックは障害者のスポーツ環境を変えるのか？』 ～ “繋ぐ” 存在である都道府県障害者スポーツ協会の役割について考える～

【日 時】 2021年11月15日（月）10：00～12：00

※当日ご参加できない方には、セミナー終了後見逃し配信を行います。その際、動画視聴 URL をお送りしますので、通常参加と同様にお申込みをお願い致します。

【形 式】 オンライン（※メディアの方は、直接会場にてご取材も可能です。）

【参加費】 無料

【申 込】 一般の方は、SSF 公式サイトからお申し込みください。

メディアの方は、info@ssf.or.jp 宛まで、もしくは FAX にて申し込みください。

【登壇者】

- ・鶴岡 美空氏（SSF 地域スポーツイノベーター）
社会福祉法人太陽の家にて、障がい者に対しボッチャや卓球バレー等のスポーツ訓練などの支援を行う。
 - ・藤田 勝敏氏（東京都障害者スポーツ協会）
障がい者スポーツの環境整備や人材育成、理解促進事業、競技力の向上施策などに従事。
 - ・角正 真之氏（大阪市障害者福祉・スポーツ協会）
障がい者スポーツ振興事業を担当。また、日本パラスポーツ協会技術委員として、全国的な地域振興にも関わる。
 - ・遠藤 恵美氏（福島県障がい者スポーツ協会）
車いすバスケットボールでパラリンピック 4 大会連続出場。現在は、福島県障がい者スポーツ協会に勤務。
 - ・三上 真二氏（日本パラスポーツ協会）
日本パラスポーツ協会スポーツ推進部長。主に、障がい者スポーツ環境の整備や指導者育成を行う。
- （登壇順）
- ・コーディネーター 小淵 和也（笹川スポーツ財団）

SSF セミナー 取材申込書(FAX)

フリガナ		
ご芳名		
貴社名		
部署名		
電話/FAX	TEL :	FAX :
E-mail		
参加形式	会場	オンライン

**本状をFAX(03-6229-5340)でお送りください。
メールでお申し込みの場合は、info@ssf.or.jp までご連絡ください。**

【申し込み締切】2021年11月10日(水)17時

※すでにお申し込み済みのメディアの方々には、追ってSSFからご連絡差し上げます。



【会場所在地】

笹川スポーツ財団 (SSF)
〒107-0052
東京都港区赤坂1-2-2 日本財団
ビル3階
TEL : 03-6229-5300

【会場アクセス】

- ・ 東京メトロ 銀座線「虎ノ門駅」3番もしくは11番出口より徒歩5分
- ・ 東京メトロ 南北線・銀座線「溜池山王駅」9番出口より徒歩5分
- ・ 東京メトロ 丸ノ内線・千代田線「国会議事堂前駅」3番出口より徒歩5分